

1年生企業訪問

【オガワエコノス】

地球環境の変動が大きな課題になっていますが、廃棄物リサイクルに取り組む企業で、実際の仕事内容や仕事の役割、職員の皆様の仕事への思いについて学習しました。ハードディスクの解体作業も行い、自分たちが解体したものが100%リサイクルできることを知り、驚いていました。

廃棄されたものを資源としてもう一度利用できるようにする仕事は不可欠です。対象はプラスチックだけでなく、ガラスや金属類もあります。これらをリサイクルするために専用の機械が大いに役立ちますが、細かいところは人手に頼る部分もあります。生徒たちは、仕事の社会的役割について学ぶとともに、自分たちもできるだけゴミを出さない努力が必要だと感じました。

生徒たちは資源リサイクルや地球温暖化など環境に関係する知識はあるものの、それに関連した企業での実際の事業活動がどのように行われているのかを学ぶ機会は限られています。企業活動や職業について学ぶことは未来の社会について考え、学ぶことでもあるようです。

